

## 第 17 回

# ハイリスク児フォローアップ研究会 プログラム

会 頭 後藤 彰子

神奈川県立こども医療センター

日 時

2006 年 5 月 21 日(日) 10:00~17:00 神奈川県総合医療会館

## 第17回ハイリスク児フォローアップ研究会

### 「子宮内・外発育不全児の成長・発達のフォローアップ」

会 頭 後藤 彰子 神奈川県立こども医療センター

日 時 2006年5月21日(日)10:00~17:00

会 場 神奈川県総合医療会館  
横浜市中区富士見町 3-1

会 費 3,000 円

## プログラム

10:00 開会

10:00~10:10 会頭挨拶 神奈川県立こども医療センター 後藤 彰子

10:10~12:10 一般演題

<一般演題-1>

10:10~11:10 座長 国立病院機構 九州医療センター 小児科 佐藤 和夫

1. 極低出生体重児の6歳時の知能構造 -WISC-III知能検査-

中部大学 人文学部<sup>1)</sup>、愛知医科大学・生殖・周産期母子医療センター<sup>2)</sup>、  
名古屋市立大学病院<sup>3)</sup>、愛知県コロニー中央病院<sup>4)</sup>

○松尾 久枝<sup>1)</sup>、二村 真秀<sup>2)</sup>、石川 道子<sup>3)</sup>、山田 恭聖<sup>4)</sup>

2. 極低出生体重児の落ち着きのなさについての一考察

神奈川県立こども医療センター 療育課

○原 竜之介、米本 脩子、手塚 朋子

3. PVL 児の認知機能の発達

名古屋第二赤十字病院 小児科

○永田 雅子、今橋 寿代、永井 幸代、村松 幹司、横山 岳彦、  
岸 真司、田中 太平

4. フォローアップ中に発症した症候性 West 症候群 6 例の治療経験

淀川キリスト教病院 小児科

○鍋谷 まこと、和田 浩、玉井 普、船戸 正久、小野 次朗

5. 埼玉県川口保健所における極低出生体重児育児支援の実際

埼玉県川口保健所<sup>1)</sup>、川口市立医療センター 新生児集中治療科<sup>2)</sup>

○永沼 恵美香<sup>1)</sup>、大塚 陽子<sup>1)</sup>、藤森 由美子<sup>1)</sup>、新見 しん子<sup>1)</sup>、  
木野田 昌彦<sup>1)</sup>、奥 起久子<sup>2)</sup>

6. 長野県立こども病院でのフォローアップ率を上げるための取り組み

長野県立こども病院 新生児科

看護師：西原 淑恵、宮澤 裕美、宮下 郁江、斎藤 依子  
医師：中村 友彦、保健師：大久保 初恵

11:10～11:20 休憩

<一般演題-2>

11:20～12:10 座長 東京女子医科大学母子総合医療センター 小児保健部門 河野 由美

7. 1歳半健診時の発達検査からみた子宮内発育制限児(IUGR)の特徴

千葉市立海浜病院 新生児科

○藤嶋 加奈、大塚 春美

8. 3歳時および就学前健診における、SFD児の発達の特徴

自治医科大学 小児科

○稲森 絵美子、星子 真美、矢田 ゆかり、小池 泰典、高橋 尚人、  
本間 洋子、桃井 真里子

9. 出生体重 1500g 未満 IUGR の就学前精神発達予後と成長との関連について

旭川厚生病院 小児科

○白井 勝

10. IUGR 児の出生体重と小児期における血圧との関連

東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻機能医科学講座

肢体不自由学分野（博士後期課程）

○田辺 圭子

11. 超低出生体重児 IUGR の発育・発達と胎盤病理組織分類

大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科<sup>1)</sup>、同 発達小児科<sup>2)</sup>、

同 検査科 病理<sup>3)</sup>同 産科<sup>4)</sup>

○和田 芳郎<sup>1)</sup>、森田 祥子<sup>1)</sup>、伊奈 志帆美<sup>1)</sup>、高橋 伸方<sup>1)</sup>、  
望月 成隆<sup>1)</sup>、山本 昌周<sup>1)</sup>、佐野 博之<sup>1)</sup>、三ッ橋 偉子<sup>1)</sup>、  
白石 淳<sup>1)</sup>、平野 慎也<sup>1)</sup>、北島 博之<sup>1)</sup>、藤村 正哲<sup>1)</sup>、  
山本 悦代<sup>2)</sup>、中山 雅弘<sup>3)</sup>、濱中 拓郎<sup>4)</sup>、末原 則幸<sup>4)</sup>

12:10 午前の部 終了

12:30～13:15 幹事会

13:15～13:30 総会

13:30～17:00 シンポジウム

「子宮内・子宮外発育不全児の成長・発達のフォローアップ:

—成人期まで見通した健康管理—」

座長 昭和大学医学部 小児科学教室

板橋 家頭夫

東京女子医科大学母子総合医療センター三科 潤

1. キーノート・スピーチ

子宮内・子宮外発育不全児の成長に関する諸問題

(成人期以降も見すえて)

昭和大学医学部 小児科学教室

板橋 家頭夫

2. 低出生体重児における母乳栄養と長期予後

(成長・発達両面への効果)

神奈川県立こども医療センター 新生児科

大山 牧子

3. 生活習慣病予防を視野に入れた育児支援とフォローアップスケジュール

—具体的な検査項目, 血圧測定, 方法, およびこれらの基準値—

昭和大学医学部 小児科学教室

水野 克己

4. SGA 児の発達予後と支援

日本子ども家庭総合研究所

安藤 朗子

5. SGA 性低身長に対する成長ホルモン療法

国立成育医療センター 臨床検査部

田中 敏章

17:00 閉会挨拶